

株式会社小島組

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>株式会社小島組では、繁忙期においてもローテーション勤務により週休2日の確保等により時間外労働の削減を目指すと同時に「リフレッシュ休暇制度」及び「有給休暇の2年間繰り越し制度」の導入により長期休暇が取りやすくなり、他業種への経済効果波及とリフレッシュ効果による業務への好影響を目指します。</p> <p>労働安全衛生委員会で問題点を抽出し、その改善を行い、毎年実施するストレスチェックで成果と問題点を確認しながら、誰もが働きやすい職場づくりを進めます。</p> <p>社有車を順次、ガソリン車からハイブリッド車やEV車へ切り替えていき、CO2排出削減を目指します。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8	ワークバランス、働きがい、生産性の向上のため休暇取得を推奨する。	<p>①年間2回のリフレッシュ休暇取得（船舶職員） 【目標】100%</p> <p>②1年間に10日間以上の有給休暇取得（職員） 【目標】100%</p> <p>※目標年 2025年</p>
	社会 4・8・11 13・14・15	土木施工現場の見学や体験を通して学生（若い人材）に社会インフラ整備が社会・環境・経済にどのような効果をもたらしているか考える機会を提供し、学生（若い人材）の防災・減災・環境・経済への意識向上を目指す。	<p>学生（若い人材）の土木施工現場の見学・体験を実施 【目標】毎年10名以上の参加</p> <p>※目標年2024年</p>
環境 7	CO2排出量が大幅削減される、環境負荷の低減。	<p>社有車をハイブリッドカーを始め、EVカーへ。 【現状】34.3%</p> <p>【目標】90%</p> <p>※目標年2030年</p>	